（案）　　資料２

①　評価の方法

平成27年3月に総務省から示された「新公立病院改革ガイドライン」では、改革プランが形骸化することなく、実効性を高めていくために、年1回以上は点検・評価することが義務付けられ、学識経験者や市民代表等の参加する委員会に諮問して評価の客観性を確保することが求められています。

評価にあたっては、単に財務内容の改善に係る数値目標の達成状況のみならず、公立病院として期待される医療機能の発揮の状況等についても併せて評価、検証することが望ましいとされています。

委員の皆様の助言も頂戴しながら平成２９年３月に策定いたしました現行の新改革プランは、平成29年度から令和2年度を計画期間とし、委員の皆様の点検評価をいただきながら、改革・経営改善に取り組んでまいりました。令和2年度は、プランの最終年度であることから、国からは新改革プラン全体の実施状況の点検・評価を実施することが求められています。

新改革プランでは5つの基本方針に基づく「基本方策」と、各方策に共通し重点的に取り組むべき「共通重点項目」が大きな柱となっているため、以下の６項目に分類して評価をしていただきます。

■評価の項目

≪基本方策≫

① 救急・がん・災害・周産期小児医療を含む急性期医療を提供し、基幹病院の役割を果たす。
② 安全で適切な医療を提供する。
③ 地域の医療機関や介護施設等との連携を大切に、地域完結型の医療を提供する。
④ 教育・研修病院として豊かな人間性を有する医療人を育成する。
⑤ 常に健全な経営を意識して、安定した医療サービスを提供する。

≪共通重点項目≫

⑥【人材の確保】、【広報活動・情報提供の充実、情報の共有】

② 新改革プラン総合評価（平成29年度から令和2年度）

令和2年度は新改革プラン最終年度となりますので、（資料1）の新改革プラン令和2年度末の取組状況（見込）を参考に、4年間の取り組みについて総合評価をいただきます。

点検評価は、2年度末成果・実績、取組目標全体における自己評価や反省点等を参考にしながら、基本方策及び共通重点項目の6つの項目について、当初の目標・目標値（修正されているものは2年度目標・目標値）に対する達成度を10段階で評価して頂き、その理由についてご記入いただきます。また総括評価として、もっとも評価できる項目または評価できない項目についてもご記入いただきます。

皆様から頂戴したご意見等につきましては、次期改革プランの策定に反映させていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

・【委員評価の基準】

目標達成度	評価	進捗度（%）	点数
	A+	101～	9
優秀レベル	A	95～100	8
	A−	89～94	7
	B+	83～88	6
及第点レベル	B	77～82	5
	B−	71～76	4
	C+	65～70	3
要努力レベル	C	59～64	2
	C−	50～58	1
落第レベル	D	0～49	0

そして12人の委員の評価点数の平均値により、各項目の評価を行います。

・【総合評価の算定方法】

目標達成度	評価	全体評価（平均）
	A+	a ＞ 8.5
優秀レベル	A	7.5 ＜ a ≦ 8.5
	A−	6.5 ＜ a ≦ 7.5
	B+	5.5 ＜ a ≦ 6.5
及第点レベル	B	4.5 ＜ a ≦ 5.5
	B−	3.5 ＜ a ≦ 4.5
	C+	2.5 ＜ a ≦ 3.5
要努力レベル	C	1.5 ＜ a ≦ 2.5
	C−	0.5 ＜ a ≦ 1.5
落第レベル	D	a ≦ 0.5

以上の結果より、経営評価委員会として総合的に評価をします。

③今後のスケジュール（予定）

３月２２日　第４２回経営評価委員会　会議資料送付
・現在までの具体的取組策と活動の報告
・総合評価方法の検討・決定

↓

５月　病院で改革プラン実施状況（平成２９年度から令和２年度）作成
（数値結果・実施状況調書）

↓

５月中旬　各評価委員へ調書を郵送して意見聴取・点検評価を依頼
（病院内評価委員室での評価も可）

↓

６月　事務局で各委員の意見をとりまとめ、点検評価書案作成

↓

６月以降　第４３回経営評価委員会開催
委員会での最終調整・総合評価、承認

↓

６月下旬　各評価委員に最終案を郵送、確認後、
ホームページ等で公表

新改革プラン総合評価　各委員点検評価調書　　委員名＿＿＿＿＿＿＿＿

☆【総括評価】

新改革プランの半田病院の取り組みについて、もっとも評価できる項目、または評価できない項目についてご記入ください。この項目は特に強調したい冒頭部分に引用したいと考えています。

【評価できる項目】

【評価できない項目】

◇基本方策①【救急・がん・災害・周産期小児医療を含む急性期医療を提供し、基幹病院の役割を果たす】

（1）目標達成度

目標達成度	評価 【○を付ける】		
優秀レベル （期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル （期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル （期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル （もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

◇基本方策②【安全で適切な医療を提供する】

（1）目標達成度

目標達成度	評価 【○を付ける】		
優秀レベル （期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル （期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル （期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル （もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

◇基本方策③【地域の医療機関や介護施設等との連携を大切に、地域完結型の医療を提供する】

（1）目標達成度

目標達成度	評価【○を付ける】		
優秀レベル（期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル（期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル（期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル（もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

◇基本方策④【教育・研修病院として豊かな人間性を有する医療人を育成する】

（1）目標達成度

目標達成度	評価【○を付ける】		
優秀レベル（期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル（期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル（期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル（もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

◇基本方策⑤ 【常に健全な経営を意識して、安定した医療サービスを提供する】

（1）目標達成度

目標達成度	評価 【○を付ける】		
優秀レベル （期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル （期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル （期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル （もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

◇共通重点項目 【人材の確保】、【広報活動・情報提供の充実、情報の共有】

（1）目標達成度

目標達成度	評価 【○を付ける】		
優秀レベル （期待を上回る）	A－	A	A＋
及第点レベル （期待どおり）	B－	B	B＋
要努力レベル （期待を下回る）	C－	C	C＋
落第レベル （もっと努力・改善を要する）	D		

（2）その理由について

☆その他、この分類に属しないが、病院に対するご意見、ご要望があればお願いします。

その他ご意見・ご要望